

これからの‘演劇’を創っていく

2000年4月21世紀の新しい戯曲賞としてスタートしたAAF戯曲賞は、今年15周年を迎えます。この間、社会的状況も文化を取り巻く環境もめまぐるしく変化し、演劇も姿を変えてきました。15周年を迎えるに当たり、もう一度『戯曲とは何か?』という原点に立ち返ります。劇場は新しい文化を創り、発信していく場です。我々は「上演を前提とした戯曲賞」であるAAF戯曲賞を通して、作家と演出家の出会いを創る場でありたい。戯曲の可能性を拓ける場でありたい。戯曲という財産を育て、上演を通して未来に繋ぐ場でありたい。そして、演劇に対する挑戦の場でありたい。そのために、AAF戯曲賞は変わります。皆様からのご応募お待ちしております。

愛知県芸術劇場

What Is Drama?
戯曲とは、何か?

AAF戯曲賞は、変わります!

第15回 A A F 戯 曲 賞

Aichi Arts Foundation Drama Award

募 集 要 項

愛知県芸術劇場

(愛知県文化振興事業団)

主催・お問合せ

愛知県芸術劇場 〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2

Tel: 052-971-5609 Fax: 052-971-5541 HP: <http://www.aac.pref.aichi.jp/> E-mail: event@aaf.or.jp

6月の月曜日(29日を除く)は電気設備点検のため休館します。メールの受信やホームページの閲覧ができない場合があります。

Motoi MIURA

台詞をくれ。台詞とは俳優が覚える言葉である。何度口にしても間違ふような、そんなトテツモナイ言葉をくれ。

三浦基 演出家、地点代表

1973年生まれ。99年より2年間、文化庁派遣芸術家在外研修員としてパリに滞在する。2001年帰国、地点の活動を本格化。05年、京都へ拠点を移す。著書に『おもしろければOKか?現代演劇考』(五柳書院)。10年度京都府文化奨励賞受賞。11年度京都市芸術新人賞受賞。13年、本拠地京都にアトリエ「アンダースロー」をオープン。 photo:HisakiMATSUMOTO



WANTED!

あなたの考える 演劇上演のための テキスト We are inviting script for performance.

大賞(1点)賞金50万円 特別賞(1点)賞金10万円

Kouhei NARUMI

オハナシだけに限らず、世界にひとつの態度を示しているドラマとの出会いを楽しみにしています。

鳴海康平 第七劇場代表、演出家

1979年生まれ。早稲田大学在籍中の99年、劇団を設立。これまで国内15都市、海外4ヶ国6都市(韓国・ドイツ・フランス・台湾)で作品を上演。2004年ロシア、08年香港にて研修。12年から1年間、ポーラ美術振興財団在外研修員としてフランスに滞在。14年、三重県津市に拠点を移し、新劇場を開設。



Shirotama HITSUJIYA

戯曲のクレジットの多くは、“written by作家名”ですが、“devised by”や、“curated by”など、劇作家には言語に対する様々な作業があり、それはクリエイションの行く先を揺らすのです。

羊屋白玉 「指輪ホテル」芸術監督。劇作家、演出家、俳優。

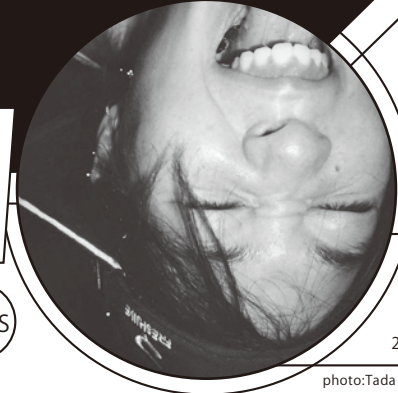
1967年生まれ。06年、ニューズウィーク日本誌において「世界が認めた日本人女性100人」の一人に選ばれる。近年の作品は13年瀬戸内国際芸術祭では海で、14年中野総国際芸術祭では鉄道で上演した「あんなに愛しあったのに」。14年よりアーツカウンシル東京にて「東京スーパとブランケット紀行」始動。15年、大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレで新作を発表。

photo: Sakiko Nomura



審査員

JURIES



Chiharu SHINODA

わくわくする戯曲があれば、審査とか関係なく、とりあえずすべてにいつものようにスケッチブックで演出プランを考えてみようと思います。あと、応募してきた戯曲は全部読みます!たのしみです!!!

篠田千明 演出家、作家

1982年生まれ。2004年、多摩美術大学映像演劇学科の同級生らと快快(ex:小指値)を結成し、12年、脱退するまで中心メンバーとして所属する。10年、代表作『My name is I LOVE YOU』がスイスの国際演劇祭チュールヒ・シアター・スペクタクルにて、日本人アーティストとしては初である最優秀賞 ZKB Patronage Prize 2010 を受賞。13年より、タイ・バンコク在住。

photo:Tada Hengsapkul



第3回受賞作:小里清『アナトミア』



第7回受賞作:棚瀬美幸『シアン』



第8回受賞作:菅谷直子『酔いソバハ』



第11回受賞作:市原佐都子『虫』



第13回受賞作:萩原雄太『パブリックイメージリミテッド』

photo:Toyohiko YASUI

【募集要項】

- ①あなたの考える演劇上演のためのテキストであること(外国語のテキストは応募者本人の責任による日本語翻訳原稿を添付してください)。
- ②既発表・既上演作品も応募できます(他の戯曲賞への応募歴がある作品は応募できません)。
- ③応募点数は、一人一点に限ります

【応募方法】

別紙応募票(HPからもダウンロード可能)に必要事項をご記入の上、下記どちらかの方法でご応募ください。

提出物:応募票・表紙(作品名・応募者名を明記)・作品概要(A4一枚程度、書式自由)、作品原稿

応募作品はA4サイズの白紙に印刷、またはA4サイズで印刷できるPDFデータにして応募してください(書式自由・但し、200枚程度まで)。

紙での応募の場合

作品原稿のコピー計5部(原稿はクリップ・紐等で綴じてください)をご準備ください。5部すべての原稿に、応募票・表紙・作品概要を添付してください。

データでの応募の場合

CD-Rに表紙・作品概要・作品原稿をPDF形式のデータで焼いてください(Windowsで閲覧し文字化けがないかご確認ください)。記入済み応募票とCD-Rを封筒に同封してください。

⇒下記住所に書留郵便または宅配便で郵送するか、B2アートプラザ受付に直接持参してください(Eメールでの応募はできません)。

応募先:461-8525 名古屋市中区東横1-13-2 愛知県芸術劇場 第15回AAF戯曲賞受付係宛

【原稿作成時の注意】

・ページ番号を入れてください。・読み難い漢字にはふりがなを振ってください。その他、応募用紙の注意事項をご確認ください。

【大賞作品の上演について】

- ・上演は2016年度夏、愛知県芸術劇場小ホールを予定しています。
- ・上演の方法は、愛知県芸術劇場のプロデュース公演とし、演出者・出演者その他については、審査員と協議の上、愛知県芸術劇場が決定します。

【Application Requirements】

- ①Original script for performance. (When the text is written in non-Japanese language, it must have an attached translated file in Japanese)
 - ②The submission of the script doesn't limit for already published or performed on stage. (However, the script which already submitted to the other competition will not be accepted.)
 - ③One entry for one applicant.
 - ④The submission is made by print out of A4 size paper (or PDF file which can be printed in A4 size paper) (No particular format requested. Page approximately up to 200 pages.)
- <Submission procedure> Fill out the application form (download through web site)
Application: the "Application form of the 15th AAF Drama Award by", Front page (Title, Applicant's name), "Summary" (1 page of A4 size paper), and "your original script"

Apply by hard copy

Send 5 copies (staple the manuscript together, please.) Each copy must contain the the "Application form", "Front page", and "Summary"

Apply by soft copy

Submit a CD-R with PDF file. (Please confirm no garbled characters when the manuscript is browsed in Windows.)

⇒The manuscript must be sent by registered mail / door-to-door delivery service or bring and hand in to the following address. (No e-mail submission is accepted)

Mail to: Aichi Art Theater, Aichi Arts Foundation, No.15 AAF Drama Award, 1-13-2, Higashi Sakura, Higashi-ku, Nagoya 461-8525, Japan.

Remarks + Include the page number +Please have HIRAGANA printed beside difficult KANJI characters
+Submitted manuscript will not be returned to the applicant. Please refer the remarks which is written on the application.

[Regarding performance of Awarded work] + It is planned to be performed in the summer of 2016, at Aichi Arts Center, Mini Theater.
+ The play will be Aichi Art Theater produced performance. Aichi Arts Foundation will determine the director and actors after the discussion with juries.
+ In order to perform, some paraphrasing or adaptation may occur.

[Jury schedule]

- ◎Submission deadline: August 25, 2015. Application must arrive no later than August 25, 7:00PM.
- ◎Announcement of primary screening at the beginning of October (on the website)
- ◎Announcement of secondary screening at the beginning of November (on the website)
- ◎Final announcement of the Drama Award and the Special Award is made by Open Jury Session on December 5, 2015.



審査スケジュール

8月25日(火) 締切
(必着 直接持参の場合25日19:00まで)

10月初旬 1次審査通過作品発表
(HPにて)

11月初旬 2次審査通過作品発表
(HPにて)

12月5日(土) 公開審査会にて大賞・特別賞決定
(愛知県芸術劇場小ホールにて)

